

科目名	英語コミュニケーションⅡ	学年		普通科			必/選	単位数
		2	アドバンス		キャリア	スポーツ		
			国文	理進				
				○	○		4	
学習目標	英語のストーリーを丁寧に読み解くことを通じて、積極的に他者とコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり英語で適切に伝えたりする能力を養い、他者や作者とコミュニケーションがとれるようになること。							
使用教材	教科書：COMET English Communication II（数研出版） 副教材：補助教材（プリント等） COMET English Communication II ベーシックノート（数研出版） パターンプラクティス 英文法教室 3rd Edition（桐原書店）							
評価	評価法	〈主体的に学習に取り組む態度〉 ・授業への参加（身近な暮らしにかかわる事柄について、本文での表現を用いながら、ペアで2発言程度の短い会話をすることができるか。また、プリントやロイロによる課題の提出があるかどうか。） （知識・技能） ・言語や文化についての知識・理解（語句や文構造、文法事項についての知識を身につけているかを、課題考査、定期考査や授業中の小テストで評価する。） （思考力・判断力・表現力） ・外国語表現の能力（発音に注意し、意味内容が聞き手に伝わるように音読できる。單元ごとに行う音読テストで評価する。） ・外国語理解の能力（絵や写真に基づいた簡単な短い文章や対話文を理解できる。課題考査、定期考査で評価をする。） ・本文暗唱や本文内容を踏まえた感想スピーチ等のパフォーマンステスト						
		評価観点の趣旨	a	知識・技能	基本的な知識や技能を身につけているか。 日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報を使って、自分の考えや意見を英語で表現することができるか。			
			b	思考・判断・表現	身につけた知識をもとに、問題や課題に取り組んでいるか。 コミュニケーションを行う場面や目的、状況に応じて情報を整理しながら自分の考えを論理的に英語で表現することができるか。			
			c	主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化への理解を深め、主体的に外国語でコミュニケーションをとろうとしているか。			
上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末および学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評定（1～5の5段階）にまとめます。								
期	月	時数	学習項目・単元		学習内容	評価方法		
						a	b	c
1学期	4	10	・行ってみたい場所を英語で紹介する		Lesson 1	○	○	○
	5	15	・不定詞の用法について ・好きな写真を英語で紹介する		Place Worth Visiting Lesson 2			

	6	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疑問詞や節について知る</li> </ul>	Iwago Mitsuki: Animal Photographer	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	7	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の文化を英語で紹介する</li> <li>・分詞の使い方を知る。</li> <li>・デジタル機器とのかかわり方について考えを述べる</li> <li>・if 節、疑問詞節について</li> </ul>	Lesson 3 The Haka Lesson 4 Digital Detox	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 学 期	9	17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標を英語で述べる</li> <li>・seem の使い方について学ぶ</li> </ul>	Lesson5 Goal Setting	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	10	17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就きたい職業を英語で述べる</li> <li>・助動詞+have+過去分詞</li> </ul>	Lesson6 The High School Hair Salon	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	11	17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境のためにできることを英語で述べる</li> <li>・過去完了形を学ぶ</li> </ul>	Lesson7 You Can Make a Difference	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	12	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの問題の解決策や工夫を英語で述べる</li> <li>・関係代名詞 what について</li> </ul>	Lesson8 Nudge	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 学 期	1	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが暮らしやすい社会について考える</li> <li>・関係副詞について学ぶ</li> </ul>	Lesson9 The Father of Braille Blocks	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	2	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要、不要だと思うサービスを英語で述べる</li> </ul>	Lesson10 Do We Need That?	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使役動詞を学ぶ</li> </ul>				
担当者からのメッセージ（学習方法など）							
毎回の授業を大切に、こつこつ頑張りましょう。提出するものは必ず期限内に提出すること。							

\*授業の進捗状況により変更の可能性の可能性があります。

科目名	英語コミュニケーションⅡ	学年	普通科				必/選	単位数
		2	アドバンス		キャリア	スポーツ	必	4
			国文	理進				
		○	○					
学習目標	英語のストーリーを読み解くことを通じ、積極的に他者とコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を養い、他者や作者とコミュニケーションがとれるようになること。							
使用教材	教科書： PANORAMA English Communication II (大修館書店) 副教材： 補助教材 (プリント等) PANORAMA English Communication II 予習・復習ノート (大修館書店) 必携英単語 LEAP Basic (数研出版)							
評価	評価法	<p>〈主体的に学習に取り組む態度〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業への参加 (身近な暮らしにかかわる事柄について、本文での表現を用いながら、ペアで会話ができる。また、ロイロやノートによる課題の提出があるかどうか。)</li> </ul> <p>(知識・技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>言語や文化についての知識・理解 (語句や文構造、文法事項についての知識を身につけているかを、課題考査、定期考査や授業中の小テストで評価する。)</li> </ul> <p>(思考力・判断力・表現力)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外国語表現の能力 (発音に注意し、意味内容が聞き手に伝わるように音読できる。單元ごとの音読テストで評価する。)</li> <li>外国語理解の能力 (絵や写真に基づいた簡単な短い文章や対話文を理解できる。課題考査、定期考査で評価をする。)</li> <li>本文暗唱や本文内容に関する感想スピーチ等のパフォーマンステスト</li> </ul>						
	評価観点の趣旨	a	知識・技能	基本的な知識や技能を身につけているか、英語を発音したり聞き取ったり、読み取ったり書いたりなどの技能が身につけているかどうか。 日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報を使って、自分の考えを英語で表現することができるか。				
		b	思考・判断・表現	身につけた知識をもとに、問題や課題に取り組んでいるか。コミュニケーションを行う場面や目的、状況に応じて情報を整理しながら自分の考えを論理的に英語で表現をすることができるか。				
		c	主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化への理解を深め、主体的に外国語でコミュニケーションをとろうとしているか。				
上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末および学年末には観点別学習状況の評価 (A、B、C の3段階) および評定 (1～5の5段階) にまとめます。								
期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法			
					a	b	c	
1学期	4	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界各地の魅力とそれぞれが抱える課題を知る。</li> <li>関係副詞・関係代名詞・分詞構文</li> </ul>	Lesson 1 World Panoramas	○	○	○	

	5	15	・身近なお茶の意外な事実を発見する ・形式主語・未来進行形の使い方 ・睡眠について学ぶ	Lesson 2 The World of Tea	○	○	○
	6	15	・第5文型と形式目的語について	Lesson 3 Sleep	○	○	○
	7	8	・自然の知恵を身近な生活に活かす ・受動態と無生物主語を学ぶ	Lesson 4 Biomimetics	○	○	○
2 学 期	9	17	・デボラとジョセフの物語 ・複合関係代名詞・複合関係副詞の使い方を学ぶ	Lesson5 Table for Two	○	○	○
	10	17	・内戦から逃れるため難民となったユスラから難民問題を考える。 ・独立分詞構文の使い方を学ぶ。	Lesson6 Yusra Mardini	○	○	○
	11	17	・通信手段の発達で変化したコミュニケーション手段との付き合い方を考える。	Lesson7 Social Media and Communication	○	○	○
	12	8	・付帯状況を表す with、wish の使い方を学ぶ。 ・人とロボットの付き合い方を考える。 ・suggest that、未来完了形を学ぶ	Lesson8 People and Robots	○	○	○
3 学 期	1	13	・動物園の見せ方等の工夫から学ぶ。	Lesson9 All about Zoos	○	○	○
	2	15	・完了不定詞、同格の that の使い方を学ぶ。		○	○	○
	3	5	・新しい世代の環境を守るためにできることを考える ・強調構文、as if ~	Lesson10 No One Is Too Small to Make a Difference	○	○	○
担当者からのメッセージ（学習方法など）							
毎回の授業を大切に、こつこつ頑張らしましょう。提出するものは必ず期限内に提出すること。							

\*授業の進捗状況により変更の可能性があります。

科目名	論理・表現Ⅱ	学年	普通科				必／選	単位数
		2	アドバンス		キャリア	スポーツ	必	2
			国文	理進				
		○	○					
学習目標	日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、自分の伝えたい情報や考え、気持ちなどを、英語を用いて適切に表現できるようになること。また、他者の考えや意見をやり取りの中で理解できるようになること。							
使用教材	教科書：BIG DIPPER English Logic and Expression Ⅱ（数研出版） 副教材：補助教材（プリント等） BIG DIPPER English Logic and Expression Ⅱ ワークブックⅡ（数研出版）							
評価	評価法	<p>〈主体的に学習に取り組む態度〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業への参加（外国の文化をふまえて、日本での身近な暮らしにかかわる事柄について、本文での表現を用いながら、ペアやグループで短い会話をしようとしているかどうか。また、ロイロやプリント、レポートなどの課題の提出があるかどうか。）</li> </ul> <p>（知識・技能）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>言語や文化についての知識・理解（語句や文構造、文法事項についての知識を身につけているかを、課題考査、定期考査や授業中の小テストで評価する。英語による国紹介、プレゼンテーション等のパフォーマンステストも実施する。）</li> </ul> <p>（思考力・判断力・表現力）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外国語表現の能力（発音に注意し、意味内容が聞き手に伝わるように音読できる。音読テストで評価する。英作文で自分の伝えたい事柄を伝えることができるか、小テストで評価する。）</li> <li>外国語理解の能力（絵や写真に基づいた英語の簡単な短い文章や対話文を理解できる。課題考査、定期考査、授業中の小テストで評価をする。）</li> </ul>						
		評価観点の趣旨	a	知識・技能	基本的な知識や技能を身につけているか。 日常的な話題や社会的な話題について、簡単な英語を聞いたたり読んだりして得られた情報や文法項目を使って、自分の考えや意見を適切に表現することができるか。			
			b	思考・判断・表現	身につけた知識をもとに、ノートの問題や課題に取り組んでいるか。 コミュニケーションを行う場面や目的、状況に応じて情報を整理しながら自分の考えや意見を、論理的に表現すること（書く、話す、発表する）ができるか。			
			c	主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化への理解を深め、主体的に外国語でコミュニケーションをとろうとしているか。			
上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末および学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評定（1～5の5段階）にまとめます。								
期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法			
					a	b	c	
1学期	4	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>時制を表現する</li> <li>助動詞を表現する</li> </ul>	Lesson1 School Festival Lesson 2 A trip to Sapporo Lesson 3 My Dear Friends	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	

	5	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受動態を表現する</li> <li>・不定詞を表現する</li> </ul>	Lesson 4 A Dog in a Barbershop Lesson 5 Japanese Food Lesson 6 Volunteer Activities Lesson 7 A Stage Actor	○	○	○
	6	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動名詞を表現する</li> <li>・分詞を表現する</li> </ul>	Lesson 8 I Like Singing Lesson 9 Cycling	○	○	○
	7	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較を表現する</li> </ul>	Lesson 10 My New Hiking Boots	○	○	○
2 学 期	9	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較を表現する</li> <li>・関係詞を表現する</li> </ul>	Lesson 11 The Yangtze River Lesson 12 My sister's Job	○	○	○
	10	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係詞を表現する</li> <li>・仮定法を表現する</li> </ul>	Lesson 13 In Kansas City Lesson 14 Universal Space	○	○	○
	11	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮定法を表現する</li> <li>・時制の一致・話法を表現する。</li> </ul>	Lesson 15 An Android Like You Lesson 16 I Left Smartphone	○	○	○
	12	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語で好き嫌いを述べる</li> </ul>	(Part 2) Lesson 1 What's your favorite Dish?	○	○	○
3 学 期	1	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語で希望、欲求を述べる</li> <li>・英語で賛成、反対を述べる</li> </ul>	Lesson 2 Uniforms or Casual Clothes? Lesson 3 Project Studies Program	○	○	○
	2	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語で勧誘、招待する</li> <li>・英語で計画、意図を述べる</li> </ul>	Lesson 4 A Guitar Concert Lesson 5 Studying Abroad	○	○	○
	3	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語で提案、助言できる</li> </ul>	Lesson 6 What Should I Do?	○	○	○

担当者からのメッセージ（学習方法など）

・毎回の授業を大切にして、こつこつ頑張りましょう。提出するものは必ず期限内に提出すること。

\*授業の進捗状況により変更する可能性があります。

令和7年度 外国語科

科目名	異文化理解		学年	普通科			必/選	単位数
			2	アドバンス	キャリア	スポーツ	必	1
				国文				
学 習 目 標	海外の様々な文化を主体的に学び、英語を用いて学んだことを発表し、基礎的な英語活用能力を養うとともに、異文化への理解を深めること。							
使 用 教 材	主たる教材： MY FIRST PASSPORT1 （ OXFORD UNIVERSITY PRESS ） 副教材： 自主作成教材							
評 価	評価法	<p>〈主体的に学習に取り組む態度〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業への参加（外国の文化をふまえて、日本での身近な暮らしにかかわる事柄について、本文での表現を用いながら、ペアで短い会話をするができるかどうか。また、ロイロやプリント、レポートなどの課題の提出があるかどうか。）</li> </ul> <p>（知識・技能）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語や文化についての知識・理解（語句や文構造、文法事項についての知識を身につけているかを、課題考査、定期考査や授業中の小テストで評価する。英語による自己紹介や国紹介等のパフォーマンステストも実施する。）</li> </ul> <p>（思考力・判断力・表現力）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語表現の能力（発音に注意し、意味内容が聞き手に伝わるように音読できる。学期に1回程度の音読テストで評価する。）</li> <li>・外国語理解の能力（絵や写真に基づいた英語の短い文章や対話文を理解できる。小テストや定期考査で評価をする。）</li> </ul>						
		評価観点の趣旨	a	知識・技能	英語を使用している人々の言語活動に必要な文化背景を理解しているか。日常生活の様々な報告や随筆などについて、その概要や要点を自分の考えや気持ちをまとまりのある文章で説明できるか。日常的な話題や社会的な話題について、簡単な韓国語を聞いたり読んだりして得られた情報を使って、自分の考えを英語で表現することができるか。			
			b	思考・判断・表現	興味・関心のある話題について、即興で、自分の意見を述べたり、意見交換したりすることができるか。コミュニケーションを行う場面や目的、状況に応じて情報を整理しながら自分の考えを論理的にまとめ、簡単な英語で表現することができるか。			
	c		主体的に学習に取り組む態度	積極的に自分の意見を発信したり、相手の考えや文化を知ろうとしたりしているか。 外国語の背景にある文化への理解を深め、主体的に外国語でコミュニケーションをとろうとしているか。				
上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末および学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評定（1～5の5段階）にまとめます。								
期	月	時数	学習項目・単元		学習内容		評価方法	
					a	b	c	

1	4	2	Where are you from?	・世界の様々な国について学び、自分が行きたい国について、英語で発表する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	5	3	How long are you staying?	・ Immigrationでの会話ができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	6	3	It's a kind of jacket	・ 日本文化について紹介したいものを選び、英語で発表する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	7	3	I'd like different tickets, please	・ ticketsを買う時の会話ができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		2	DESTINATION	・ THE U.K.、Hong Kong、Canadaから1つ選び、英語で発表する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	9	3	I'm hungry!	・ 香港の食べ物について学び、食事をする時の会話ができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	10	4		・ 世界の食べ物の中から、紹介したいものを選び英語で発表する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	11	4	How much is it?	・ 買い物の仕方についての会話ができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	12	3		・ 世界のお土産の中から紹介したいものを選び英語で発表する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	1	2	Graduation Ceremony	・ 世界の卒業式について調べ、それを英語で発表する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	2	3					
	3	3					
担当者からのメッセージ（学習方法など）							
英語で発信する力をつけていきましょう。一緒に基礎から頑張りましょう。							

科目名	ハンゲル	学年	普通科			必/選	単位数
		2	アドバンス	キャリア	スポーツ	選	1
			国文				
		○					
学習目標	基本文法を学び、初級レベルの読解力と、ハンゲルを用いた簡単なコミュニケーションがとれるような能力の習得を図ること。						
使用教材	主たる教材： できる韓国語 中・高校生の基本編 DEKIRU 出版 副教材： 補助教材（プリント等）						
評価	評価法	<p>〈主体的に学習に取り組む態度〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業への参加（韓国の文化をふまえて、日本での身近な暮らしにかかわる事柄について、本文での表現を用いつつ、ペアで2発言程度の短い会話をするができるかどうか。また、ロイロやプリント、レポートなどの課題の提出があるかどうか。）</li> </ul> <p>（知識・技能）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>言語や文化についての知識・理解（語句や文構造、文法事項についての知識を身につけているかを、課題考査、定期考査や授業中の小テスト等で評価する。韓国語による自己紹介等のテストも実施する、）</li> </ul> <p>（思考力・判断力・表現力）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外国語表現の能力（ハンゲルの発音に注意し、意味内容が聞き手に伝わるように音読をすることができる。学期に2回程度の音読テストで評価する。）</li> <li>外国語理解の能力（絵や写真に基づいた韓国語の簡単な短い文章や対話を理解できる。課題考査、定期考査で評価をする。）</li> </ul>					
	評価観点の趣旨	a	知識・技能	基本的な知識や技能を身につけているか。 日常的な話題や社会的な話題について、簡単な韓国語を聞いたり読んだりして得られた情報を使って、自分の考えを韓国語で表現することができるか。			
		b	思考・判断・表現	身につけた知識をもとに、問題や課題に取り組んでいるか。 コミュニケーションを行う場面や目的、状況に応じて情報を整理しながら自分の考えを論理的に簡単な韓国語で表現をすることができるか。			
		c	主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化への理解を深め、主体的に外国語でコミュニケーションをとろうとしているか。			
上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末および学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評定（1～5の5段階）にまとめます。							
期	月	時数	学習項目・ 単元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1 学 期	4	3	・ハンゲルの書き方、読み方、発音のルール 【平叙文、疑問文】	第1章 ハンゲルについて	○	○	○
	5	4	・助詞【～が、～は、～に、～と】など		○	○	○
	6	4	・指示代名詞【これ、それ、あれ】		○	○	○
	7	2	・存在詞【～があります。～がいます】		○	○	○

2 学 期	9	3	・否定【～がないことを伝える】	第2章 基本の文法と会話	○	○	○
	10	4	・疑問詞【～がありますか】 ・用言の活用【～です。～ます。】		○	○	○
	11	4	・丁寧語 ・準数詞 ・疑問詞		○	○	○
	12	2	・固有数詞、漢数詞		○	○	○
3 学 期	1	3	・過去形【～しました】 ・意思、願望【～したい】	第2章 基本の文法と会話	○	○	○
	2	3	・尊敬語【～されます。 など】		○	○	○
	3	3	・依頼勧誘【～ませんか／～しましょうか】		○	○	○

担当者からのメッセージ（学習方法など）

毎回の授業を大切にして、こつこつ頑張りましょう。提出するものは必ず期限内に提出すること。

科目名	スペイン語	学年		普通科			必/選	単位数	
		2	アドバンス		キャリア	スポーツ	選	1	
			国文	理進					
			○						
学習目標	スペイン語の基本文法を学び、初級レベルの読解力と、スペイン語での簡単な会話が理解できる能力の習得を図る。								
使用教材	主たる教材：プリント								
評価	評価法	<p>〈主体的に学習に取り組む態度〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業への参加（スペインの文化をふまえて、日本での身近な暮らしにかかわる事柄について、本文での表現を用いながら、ペアなどで2発言程度の短い会話を行うことができるかどうか。また、ロイロやプリント、レポートなどの課題の提出があるかどうか。）</li> </ul> <p>（知識・技能）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語や文化についての知識・理解（語句や文構造、文法事項についての知識を身につけているかを、課題考査、定期考査や授業中の小テスト等で評価する。スペイン語による自己紹介のテスト、プレゼンテーションも実施する。）</li> </ul> <p>（思考力・判断力・表現力）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スペイン語表現の能力（発音に注意し、意味内容が聞き手に伝わるように音読できる。音読テスト、発音テストで評価する。）</li> <li>・外国語理解の能力（絵や写真に基づいたスペイン語の簡単な短い文章や対話を理解できる。課題考査、定期考査等で評価をする。）</li> </ul>							
		観点別評価の趣旨	a	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な知識や技能を身につけているか。</li> <li>・日常的な話題や社会的な話題について、基本的なスペイン語を聞いたり読んだりして得られた情報を使って、自分の考えをスペイン語で表現することができるか。</li> </ul>				
			b	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・板書及びプリントの内容、課題の取り組み、レポートなど。身につけた知識をもとに、問題や課題に取り組んでいるか</li> <li>・コミュニケーションを行う場面や目的、状況に応じて情報を整理しながら自分の考えを論理的に簡単なスペイン語で表現することができるか。</li> </ul>				
			c	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業への取り組み、出席状況、プリントや問題集の提出状況 自学自習の取り組み。</li> <li>・外国語の背景にある文化への理解を深め、主体的に外国語でコミュニケーションをとろうとしているか。</li> </ul>				
上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末および学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評定（1～5の5段階）にまとめます。									

期	月	時 数	学習項目・ 単元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1 学 期	4		アルファベットと自己紹介.	アルファベットの発音、母音 と自己紹介を学ぶ。	○	○	○
	5		挨拶と別れ、教室の物。	挨拶や別れの挨拶、教室での 学習方法。	○	○	○
	6		数字、カレンダー、曜日、月。	数字、カレンダー、曜日を勉強 します。	○	○	○
	7		一年の月と季節。	一年の月と季節について学び ます。これまで学んだことを 復習します	○	○	○
2 学 期	9		天気、色、形、職業の種類、家の部分。	天気、色、形、職業の種類、 家の各部分について学びま す。	○	○	○
	10		感情、日常生活における動詞の使用、読解練習。	感情、日常生活における動詞 の使い方、読解練習などにつ いてお話しします。	○	○	○
	11		日常生活の形容詞。人や物について説明します。	日常生活から形容詞を学び ます。人や物について説明し ます。	○	○	○
	12		家族と一緒に読書の練習をします。	家族について話し、読書の練 習をします。	○	○	○
3 学 期	1		私たちの街の場所とお店。	私たちは街の場所やお店につ いて学び、そこで何が行われ ているかを説明します。	○	○	○
	2		衣服の種類、国籍、病気。	服装の種類、国籍、体調が悪い ときの表現方法などについて お話しします。	○	○	○
	3						
担当者からのメッセージ（学習方法など）							
毎回の授業を大切にして、こつこつ頑張りましょう。提出するものは必ず期限内に提出すること。							